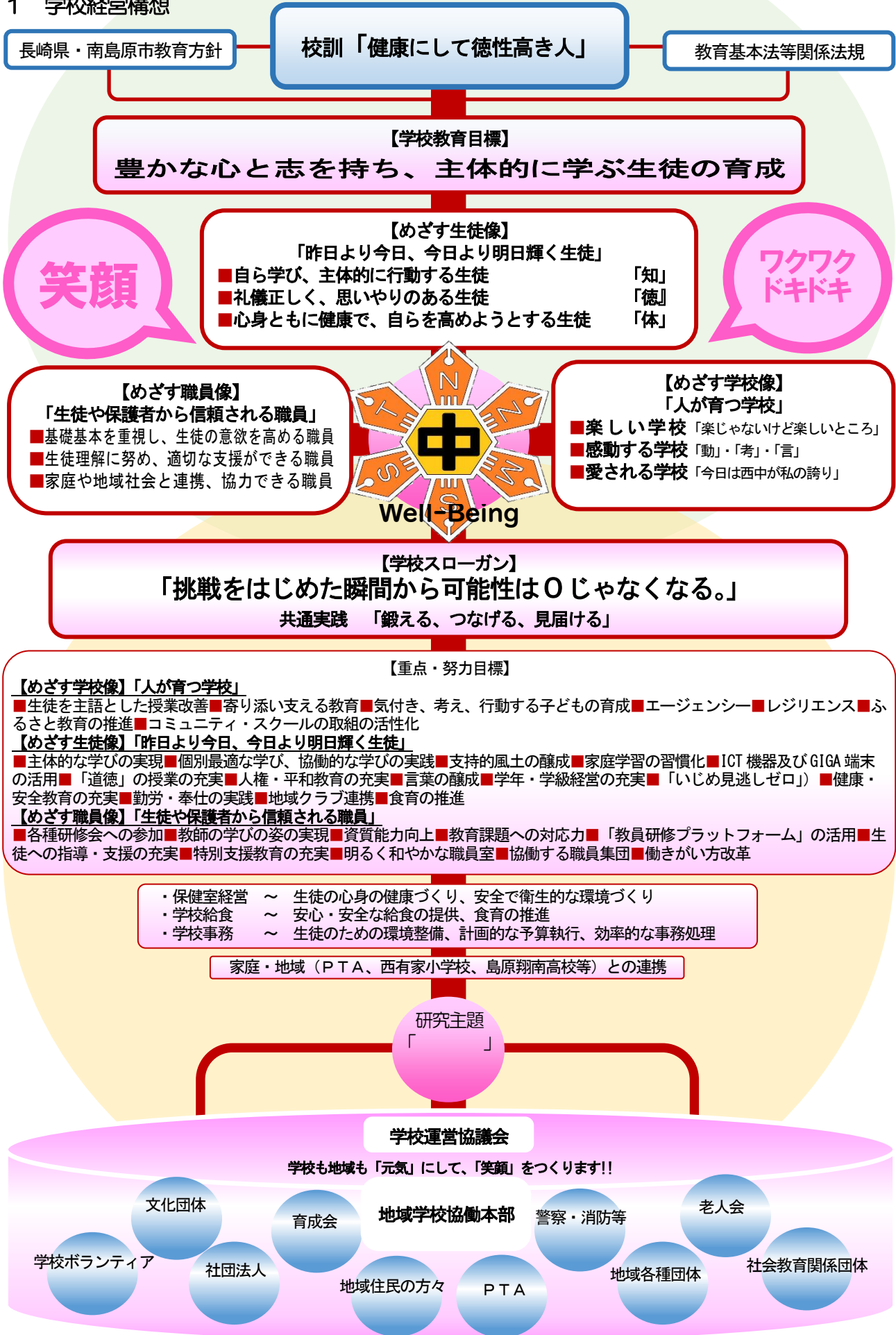


令和8年度南島原市立西有家中学校経営方針

1 学校経営構想



2 学校経営方針

(1) 学校経営の基本方針

生徒・保護者・地域の実態と、これまでの本校の伝統を踏まえ、校訓「健康にして徳性高き人」の下、「第四期長崎県教育振興基本計画」及び「第2期南島原市教育振興基本計画」を踏まえ、知・徳・体を基礎として、社会や生活で生きて働く「知識・技能」、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」、学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の3つの柱からなる「資質・能力」を総合的にバランスよく育む教育を行う。

また、コミュニティ・スクールの取組を生かしながら、「よりよい学校教育をとおしてよりよい社会を創る」という理念の実現及び地域に根差した学校教育を推進することで、「楽しいけど楽しい学校」をめざす。

そのために、生徒一人ひとりを大切に、「誰一人取り残さない」決して見捨てず学校に関わる全ての人を「笑顔」にすることに全力を尽くす「生徒ど真ん中」の学校経営を行う。

(2) 学校教育目標「豊かな心と志を持ち、主体的に学ぶ生徒の育成」

学校経営の基本方針に基づきながら、職員一人一人の教育理念を磨き融合させることで、職員の感性及び指導技術、人間性等を高め合うとともに、「チーム西中」として、協調・協働し合う学校をめざす。

また、変化の激しく予測困難な時代背景の中で、人生を切り拓き、生きぬいていく力を身に付けるために、主体的に考え行動することが求められている。その主体性を身に付けるためには、授業や様々な活動、学校教育全般において、主体性を発揮する場の設定が大切であるとともに、南島原市学校教育の最重点目標「すべての子どもが安心して学び合える学校、学級の実現」を図ること、そして、その実現のための重点取組事項である、「すべての子どもの学力の保証」、「子どもに寄り添い、支える教育の推進」、「気付き、考え、行動する子どもの育成」が大切であると考えます。

(3) 重点・努力目標

①【めざす学校像】「人が育つ学校」

■「楽しい学校」をつくる（楽しいけど楽しい学校）

すべての生徒が安心して学び合える学校

- ・生徒を主語とした授業改善を推進する。（楽しい授業）
- ・生徒ファーストで、寄り添い支える教育に努める。
- ・あらゆる場と機会を通じて、「気付き、考え、行動する子どもの育成」に努める。

■「感動する学校」をつくる

知・徳・体のバランスのとれた生徒を育み、全教育活動において、生徒が感動する場面を多くつくることで、豊かな人間性を育む。

- ・「動」…主体性を育み、エージェンシーを発揮する学校を創る。
- ・「考」…主体的に考え行動し、レジリエンスを育む教育を推進する。
- ・「言」…夢や目標を語り合い、共に学び、高め合う仲間をつくる。

■「愛される学校」をつくる

「今日は西中が私の誇り 明日は私が西中の誇り」

コミュニティ・スクールの取組を生かしながら、保護者や地域と連携・協働を深め、生徒が母校として、教職員が勤務校として、自信と誇りを持てる、皆から愛される学校づくりに努める。

- ・家庭との連携・協力
- ・ふるさと教育の推進
- ・コミュニティ・スクールの取組の活性化

②【めざす生徒像】「昨日より今日、今日より明日輝く生徒」

■自ら学び、主体的に行動する生徒「知」

- ・主体的な学びの実現 ・個別最適な学び、協働的な学びの実践
- ・支持的風土の醸成 ・家庭学習の習慣化 ・ICT 機器及びGIGA 端末の活用
- ・生徒を主語にした授業改善 ・キャリア教育の充実

■礼儀正しく、思いやりのある生徒「徳」

- ・特別の教科「道徳」の授業の充実 ・人権・平和教育の充実
- ・言葉を磨き、言葉の醸成を図る指導 ・学年・学級経営の充実
- ・「いじめ」を生まない教育実践（「いじめ見逃しゼロ」）

■心身ともに健康で、自らを高めようとする生徒「体」

- ・レジリエンスを育む教育の推進
- ・健康・安全教育の充実
- ・勤労・奉仕の実践
- ・部活動等の充実と地域クラブとの連携
- ・食育の推進

③【めざす職員像】「生徒や保護者から信頼される職員」

■前のめりに学び続ける教師

- ・授業力が生徒指導力。授業力向上のための各種研修会への参加
- ・新たな教師の学びの姿の実現
- ・自らの課題に応じた資質能力向上
- ・新しい時代の多様な教育課題への対応力
- ・多様な学びのための「教員研修プラットフォーム」の活用

■生徒の学びを伴走支援できる教師

- ・生徒理解を基盤にした生徒への指導・支援の充実
- ・学年・学級経営の充実による集団としての質の向上
（あいさつ・返事・後始末の徹底）
- ・生徒の変化・サインを見逃さない生徒指導の実践（気になる生徒への対応）
- ・いじめを生まない教育実践（早期発見・アンケート調査・教育相談・早期対応）
- ・特別支援教育の充実（特別支援教育の視点に立った授業実践、交流学級との連携）

■協調的、協働的に働くことのできる教師

- ・明るく和やかな職員室、切磋琢磨しながらも協働し合う職員集団
- ・働き方改革に関する取組の推進（スクラップ・アンド・ビルド）

